

## 第3回

# 東大和市社会教育委員会議 会議録

令和6年6月18日(火)

## 令和6年度第3回東大和市社会教育委員会議のまとめ

- 1 日 時： 令和6年6月18日（火）午前10時～午前11時15分
- 2 場 所： 中央公民館 視聴覚室
- 3 出席委員： 杉本誠一、外池武嗣、森脇千春、池田陽子、橋本智保子、  
半田道夫（6人）  
欠席委員： 和田孝、鈴木進也、才郷正次（3人）
- 4 事務局： 岩野生涯学習課長、小泉生涯学習係長、荻沢主事（3人）
- 5 内 容： 議題（1）令和6年度東大和市社会教育関係団体連合体に対す  
る補助金の交付に伴う答申について  
議題（2）研究テーマについて  
議題（3）その他
- 6 公開・非公開： 公開
- 7 傍聴者数： 1人
- 8 配布資料： 資料1 令和6年度東大和市社会教育関係団体連合会に対する  
補助金の交付について  
資料2 令和6から7年度提言研究の主題決定について  
デフリンピックのピンバッチ

## 9 議事内容

### (1) 令和6年度東大和市社会教育関係団体連合体に対する補助金の交付に伴う答申について

事務局より、資料1を用いて説明した。

#### ・事務局

事務局で作成した付帯意見について確認したところ、委員より意見がなかったため、会議終了後に、教育長へのこの答申書を提出することとした。

### (2) 研究テーマについて

研究テーマについて以下のとおり議論した。

#### ①コミュニティスクール

##### ・委員

コミュニティスクールは、範囲が大きい。ピンポイントで絞ってやっていかなければならない。

##### ・委員

コミュニティスクールとはどういったものなのか。

##### ・委員

地域の人の方が学校のことよく知っている。そのため、学校で何か講習をしたいというときに、地域の方で講習をできる方をマッチングするとか。現在、各学校でやり始めている。今までPTAがやっていたことも、地域の有志の人がやっている。もちろん先生も一緒にやるが、地域の人が見守るような感じ。

##### ・委員

もしコミュニティスクールについて、研究テーマとして進めることとなった場合、どういうことを話し合うのか。

##### ・委員

老若男女問わず、いろんな方が学校の運営に参加もできて、子ども達も見守れるそういう地域社会ができるかと思う。

##### ・事務局

まずは、コミュニティスクールとは何かというところの知識の共有を図ることは、1つ足がかりになるかと思う。コミュニティスクールとは何かという研修を1度、この社会教育委員会議の中で設けさせていただくということではいかがか。

##### ・議長

調整ください。

## ②先生の業務の補助

### ・委員

先生の働き方改革(業務負担の減少)は、部活動に限った事ではない。考えを広げて先生の業務の手助けになる何か提案が出来ると思う。

## ③地域住民の学校との関わり方

### ・委員

学校行事について、参加の可否や開催日がわからない。

### ・委員

学校から地域に対して発信するというのは、すごく少ないと思う。学校から発信するような何かを提案するのも1つのやり方ではないか。

## ④高齢者の孤立

### ・委員

今、空き家も増えており、それから一人暮らしの女性もいる。庭の手入れができていない家も何軒がある。イベント等を通じて、家から外に出ていくことが大事。そこで、近所の人声かけができる。そういう方と関わりをどういうふうにつくれるかが課題。

## ⑤自治会の現状

### ・委員

自治会は、特に若い方の退会が結構多い。活動のきつさや、仕事、意味を感じないという理由。逆にすごく積極的な人もいる。

### ・委員

自治会によっては、イベントが多すぎる。引っ越してきたばかりの方なんかは、何をしているか実態がわからない。役員が嫌だとか、入っても大変みたいなのを聞く。

### ・委員

会報読んでも参加したいと思うものもそれほどなく、あっても参加していいのか躊躇する。

### ・委員

加入者の減少を止めるのではなく、減少した中で、やれる範囲は何かということも考える必要がある。

## ⑥過去の提言

- ・委員

これまでの過去の提言は、その後どうなったのか。例えば、市が提言に対してどのように行動したか等。終わっていないものもあるのではないか。また、こぼれてしまったものや解決できなかったものを、もう1回今年やるっていうのもありではないか。

- ・事務局

その後どうなったかという検証を行うような提言は、今までないと思われる。提言の1つの候補として上げるというのも新しい取組である。

### (3) その他

事務局から1点事務連絡を行った。

- ・事務局

デフリンピックのピンバッチを配布し、PRも含めて、協力を依頼した。

- ・副議長

本日の会議のまとめを行った。

- ・議長

第3回東大和市社会教育委員会議を終了する。次回は7月16日午前10時から中央公民館視聴覚室で開催である。